## SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2)

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組 レベル	具体的な取組     1       (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	2 3 4  2 ### 4 MOBILER**  2 #### 4 MOBILER**  4 MOBILER**  4 MOBILER**  4 MOBILER**  4 MOBILER**  4 MOBILER**  1 MOBILER**  2 MOBILER**  1 MOBILER**  2 MOBILER**  1 MOBILER**  2 MOBILER**  3 MOBILER**  4 MOBILER**  4 MOBILER**  1 MOBILER**  2 MOBILER**  2 MOBILER**  2 MOBILER**  2 MOBILER**  2 MOBILER**  3 MOBILER**  4 MOBILER**  1 MOBILER**  2 MOBILER**	5 6	7ゴールと 7 8 8 *********************************		11 12	
1		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備 し、差別がないことを確認している	基本	雇用・教育・福利厚生など、あらゆる条件で差別のない公 平な体制を構築している(定期的な職場環境ヒアリング)		5.1 5.2 5.5	8.5 8.7 8.8	10.2 10.3		16.1 16.2 16.7
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制 を整備している	基本	定期的なヒアリングやミーティングで周知徹底している		5.1 5.2 5.5	8.5 8.8			16.1
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	残業を禁止している			8.5 8.8			
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	採用に関して差別していない	4.4		8.7 8.8	10.2 10.3		
5 人		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	毎日整理整頓をして事故が起きないようにしている	3		8			
一 分 6 働	_	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	月に一度の面談を実施している	3					
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	女性をマネージャーに登用している		5.1 5.5	8.5	10.2 10.3		
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	社員全員キャリアアップの時間を取っている	4	5.5	8	9		
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	同一労働同一賃金の原則で報酬を決定している		5.5	8.5	10.2 10.3		
10	-	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる		スタンディングデスクを取り入れている 毎日昼休みに任意のラジオ体操を設けている 任意で社外のスポーツイベントに参加している	3		8			
11		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	資源ごみは資源回収に出している					11.6 12.4	14.1
12		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	2022年度に太陽光発電(自社利用)や照明をLEDに切り 替え予定			7.3			13
13		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	2022年度に太陽光発電(自社利用)や照明をLEDに切り 替え予定			7.2 7.3		12.4	13.3
14 環 境		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	工場などを有しておらず、有害物質を扱う機会がないため	3.9	6.3			11.6 12.4	
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	プラスチックを極力使用しないようにしている		6.6				15
16		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	水筒の持参を推奨している 机や家具は使われなくなったものを使用する 新しく購入するのではなく、再利用できるものを常に検討し ている					12.5	14.1

	6.4 6.6	
--	---------	--

カテノ非該		イ A + 声 ロ	取組	具体的な取組 1 2	主なSD 3 4 5	Gs (17⊐ 6   7		9ターゲッ   10   11			16   17
ゴリ	   当 	チェック項目	レベル	(県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。) 1550 (場場) 1550 (ませ) 1550	3 *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	6 geometru 7 zakri-	8 menus 9 menus menus	10 A-BEDOTATE 11 (A-BEDOTATE A-SOCIETY)	12 つくら用任 12 つかり責任 13 外数を担に のかり対策を		16 年和公司正と 17 パートナーショブで 日報を表記しよう (日本) (アートナーショブで ) (アートナーションで ) (アートナーン・) (アートナーン・) (アートナーン・ナーン・) (アートナーン・ナーン・) (アートナーン・)
18		【環境マネジメントシステム】 • IS014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ		3.9	6 7			12 13.3	14 15	
19		【環境情報開示】 - 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ						12.6		
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	太陽光発電の導入を進めている		7.:	2		13		
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ						12.2 13	14 15	
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	定期的に全体ミーティングで共有している							16 16.5
23		【公正な競争】 - 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	定期的に全体ミーティングで共有している							16
24 公 正		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	Pマークを取得して実施している			8.2 8.3				
な 事業 慣行		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	Pマークを取得して実施している							16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ								16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪 影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認 識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ		5		8	10	12 13	14 15	16 17
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	定期的に利用者にアンケートをとり、サービスの改善を 図っている	3.9				12.4		
製 29 品 ・ サ		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している		定期的に利用者にアンケートをとり、サービスの改善を 図っている			9				
30 ス		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	プラスチックを極力使わないサービスにしているペーパーレスに取り組んでいる		6			12 13	14 15	
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	1 2	3 4 5	6 7	8 9	10 11	12 13	14 15	16 17

					主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目												
	非該	チェック項目	取組	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、	1	2	3 4	5	6	7	8 6	9 10	0 11	12   13	14	15 1	3 17
	当		レベル	併せて記載してください。)	1 ### #\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	2 mms ton:	3 **ATOALE 4 **ROBE - 人人・	5 ジェンダー平等を	6 完全なれるトイル を世界中に	7 = \$4.5 = \$4.0 K	9 REELECTION OF THE SECOND OF	10 Aや国の   10	11 (tages) has a social tages (tages)	12 268# 13 288	14 #0@h/se	15 BORDES 16 FRED 15 F	17 destroyate
32 *±		【地域への配慮】 - 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域に雇用を創出するため、軽作業を地域の障害者就労施設に発注している			2				(	9	11	12	14	15	17
地域貢献.		【社会貢献活動】 - 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ				2						11		14	15	17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ								8 9	9	11	12 13			
35		【内部管理体制】 • 経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	毎週の全体ミーティングで共有している							8 9	9					17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	毎週の全体ミーティングで共有している												10	3
37	0	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備し ている	基本	委員会を設置して、毎週のミーティングで共有している												10	3
38 組織 体制		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	利用者にアンケートを取り、サービスの改善を図っている												10	3 17
4 39 制		【リスクマネジメント】 - リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ													10	3
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企 業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ													10	3
41	0	【事業継続】 • 事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ								(	9	11	13 13.		10	3
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ								8 9	9					17

## 上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1 2	3 4	5	6 7	8 9 10	11 12	13 14 15	16 17

## 【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能 です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)